

4 全会計のバランスシート

川崎市全体の財政状況をストック面から明らかにするため、国から示された基準に準拠して普通会計以外の特別会計及び公営企業会計のバランスシートを平成12年度決算分から作成しています。

(1) 試算結果について (詳細については、22頁参照)

資産合計 3兆 3,748億円	負債合計 1兆 5,715億円 (資産合計の46.6%)
	正味資産 1兆 8,033億円 (資産合計の53.4%)

(2) 普通会計との比較

項目	全会計 A	普通会計 B	A ÷ B
資産合計	3兆 3,748億円	2兆 1,744億円	1.55倍
負債合計	1兆 5,715億円	9,466億円	1.66倍
正味資産	1兆 8,033億円	1兆 2,278億円	1.47倍

全会計を普通会計と比較して見ると、負債合計の倍率が他の項目と比較して大きくなっていますが、これは公営企業会計で負債合計の比率が高いことによるものです。

(3) 市民1人あたりのバランスシート

項目	全会計	普通会計
資産合計	256万 3千円	165万 2千円
負債合計	119万 5千円	72万円
正味資産	136万 8千円	93万 2千円

平成19年3月31日現在の住民基本台帳人口 1,316,006人

市民1人あたりでは、資産合計は256万3千円、負債合計は119万5千円となり、その結果、正味資産は136万8千円となっています。

川崎市バランスシート(平成19年3月31日現在)

(単位:百万円)

	普通会計 A	特別会計 B	公営企業会計 C	単純合計 A + B + C	全会計
[資産の部]					
1.有形固定資産					
(1)総務費	102,856				
(2)民生費	41,664				
(3)衛生費	164,279				
(4)労働費	2,437				
(5)農林水産業費	433				
(6)商工費	28,106				
(7)土木費	1,193,930				
(8)消防費	26,008				
(9)教育費	386,282				
(10)その他	7	140,784	1,053,306		
合計	1,946,002	140,784	1,053,306	3,140,092	3,140,092
2.投資等					
(1)投資及び出資金	129,019	0	11,503	140,522	56,448
(2)貸付金	36,181	3,700	0	39,881	39,881
(3)基金	35,601	11,045	2,469	49,115	49,115
(4)その他		0	5,488	5,488	5,488
合計	200,801	14,745	19,460	235,006	150,932
3.流動資産					
(1)現金・預金	13,323	2,119	23,173	38,615	40,699
(2)未収金	14,240	14,909	15,970	45,119	41,222
(3)その他		0	1,828	1,828	1,828
合計	27,563	17,028	40,971	85,562	83,749
4.繰延勘定		0	0	0	0
資産合計	2,174,366	172,557	1,113,737	3,460,660	3,374,773
[負債の部]					
1.固定負債					
(1)地方債	811,898	21,852	506,194	1,339,944	1,339,944
(2)債務負担行為	6,120	0	0	6,120	6,120
(3)引当金	70,698	2,490	22,263	95,451	95,451
合計	888,716	24,342	528,457	1,441,515	1,441,515
2.流動負債					
(1)地方債翌年度償還予定額	57,860	2,756	47,251	107,867	107,868
(2)その他		0	23,895	23,895	22,087
合計	57,860	2,756	71,146	131,762	129,955
負債合計	946,576	27,098	599,603	1,573,277	1,571,470
[正味資産の部]					
正味資産合計	1,227,790	145,459	514,134	1,887,383	1,803,303
負債・正味資産合計	2,174,366	172,557	1,113,737	3,460,660	3,374,773

債務負担行為に関する情報

物件の購入等に係るもの	97,307
債務保証又は損失補償に係るもの	5,540,793
利子補給等に係るもの	0

[参考]

1 前年度の試算結果との比較

資産合計は、前年度比158億円の増、負債合計は268億円の減、正味資産は426億円の増となっています。

また、資産合計に占める正味資産の割合は、53.4% (前年度は52.4%)となっています。

項目	平成18年度 A	平成17年度 B	A-B
資産合計	3兆 3,748億円	3兆 3,590億円	158億円
有形固定資産	3兆 1,401 億円	3兆 1,223 億円	178億円
投資等	1,509 億円	1,507 億円	2億円
流動資産	838 億円	860 億円	22億円
繰延勘定	-	-	-
負債合計	1兆 5,715 億円 (資産合計に占める割合 46.6%)	1兆 5,983 億円 (資産合計に占める割合 47.6%)	268億円
固定負債	1兆 4,415 億円	1兆 4,788 億円	373億円
流動負債	1,300 億円	1,195 億円	105億円
正味資産	1兆 8,033億円 (資産合計に占める割合 53.4%)	1兆 7,607億円 (資産合計に占める割合 52.4%)	426億円

市民1人あたりのバランスシートでは、資産合計は、前年度比2千円の減、負債合計は1万5千円の減、正味資産は1万3千円の増となっています。

(市民1人あたりのバランスシート)

項目	平成18年度 A	平成17年度 B	A-B
資産合計	256万3千円	259万4千円	3万1千円
負債合計	119万5千円	123万4千円	3万9千円
正味資産	136万8千円	136万円	8千円

2 有形固定資産の形成における世代間負担率

有形固定資産の形成における世代間負担率をみると、これまでの世代により既に負担された割合は、平成18年度で57.4%と前年度と比較して1ポイントの増となっています。

	平成18年度	平成17年度
有形固定資産 A	3兆 1,401億円	3兆 1,223億円
正味資産 B	1兆 8,033億円	1兆 7,607億円
B ÷ A	57.4%	56.4%

3 主な施設の状況

(単位:億円)

施設名	年度	取得価額	減価償却 累計額	残存価額
養護老人ホーム 恵楽園	平成4年度	26	16	10
特別養護老人ホーム 多摩川の里及び多摩川の里身体障害者福祉会館	平成5年度	30	17	13
特別養護老人ホーム すみよし	平成5年度	26	15	11
国際交流センター	平成6年度	53	28	25
看護短期大学	平成6年度	57	15	42
とどろきアリーナ	平成7年度	144	35	109
浮島処理センター	平成7年度	450	216	234
多摩区総合庁舎	平成8年度	178	39	139
高津スポーツセンター	平成9年度	22	4	18
小田小学校	平成10年度	30	5	25
岡本太郎美術館	平成11年度	68	11	57
消防局総合庁舎	平成13年度	46	6	40
日吉出張所、日吉健康ランチ、幸市民館日吉分館、幸図書館日吉分館	平成14年度	17	2	15
川崎シンフォニーホール	平成15年度	159	25	134
かわさき南部斎苑	平成15年度	60	10	50
橘小学校	平成16年度	28	2	26
宮前スポーツセンター	平成17年度	17	1	16
橘中学校	平成18年度	23	1	22

川崎病院	平成10～18年度	439	176	263
多摩病院	平成14～18年度	249	18	231

企業会計である病院の取得価額には、平成18年度までに取得した医療機器等を含んでいます。